

コロナ禍の労働事件

製薬会社MR(医療情報提供者)の解雇事件

井下 顕(六本松法律事務所・弁護士)

1

コロナ禍が原因で 解雇事件が増えたのか？

- ・コロナ禍以前に経済状況は相当悪化していた
 - 景気回復は2018年10月まで
 - 2018年末から景気は悪化していた
 - そこに2019年10月消費税10%アップ
 - コロナ禍による大ダメージ
- ・2019年に入って解雇・雇止め事件の増加
 - 失政による景気悪化と解雇・雇止め事件増
 - 決して「コロナ禍」だけの影響ではない

2

製薬会社MRの解雇事件について

- ・40代男性(勤続15年)
- ・業務日報に実際と齟齬する記載あり
- ・背景にあるパワハラと経済不況
- ・普通解雇のはずなのに離職票には懲戒解雇
→解雇すると雇用調整助成金は返還
- ・解雇ではなく自主退職を迫るケースの激増
- ・現在提訴中